

～日本産ホップを使った全国のクラフトビールが楽しめる！～
「クラフトビール ジャパンホップフェスト 2023」メインイベント
10/21（土）・22（日）スプリングバレーブルワリー東京で開催

スプリングバレーブルワリー株式会社（社長 井本亜香、以下 SVB）は、日本産ホップを使ったクラフトビールや今年収穫したフレッシュホップを使ったクラフトビールを楽しめるイベントを、10月21日（土）と22日（日）の2日間スプリングバレーブルワリー東京にて開催します。本イベントは、日本産ホップ推進委員会が全国のクラフトブルワリー、ホップ生産者、各地の販売店や飲食店とともに、9月1日（金）～11月30日（木）までの約3カ月間にわたって開催している「クラフトビール ジャパンホップフェスト 2023」のメインイベントとなります。

日本国内のクラフトブルワリーの数は、2023年8月31日時点で705社^{※1}と5年前の約2倍以上に増えるなど、クラフトビールの人気は全国に広がっています。ビールの魂といわれる原材料“ホップ”への関心は高く、近年は海外産ホップにはない特長を持つ日本産ホップが栽培され、全国のクラフトビールの醸造に採用されるようになりました。

※1 日本ビージャーナリスト協会調べ

「クラフトビール ジャパンホップフェスト 2023」は、昨年まで実施していた「フレッシュホップフェスト」を継承しつつ、日本産ホップそのものをもっと身近に感じていただきたいという思いから、今年収穫したフレッシュホップでつくったビールだけでなく、1年を通して日本産ホップにこだわってつくっているビールもお楽しみいただけるようにし、イベント名称も「クラフトビール ジャパンホップフェスト」に改称しました。この活動を通して、クラフトビールを広め、ビール市場を活性化し国内のホップ農業を盛り上げていくとともに、日本産ホップの魅力を高めていきます。

SVBでは、本フェス期間に合わせ、店舗でも日本産ホップを使用したビールの魅力を体験いただく機会をご提案します。東京店・京都店共通で10月2日（月）から発売の日本産ホップを一部使用し醸造した「SPRING VALLEY JAPAN ALE <香>」を発売するとともに、ぴったりのお料理とのペアリングを体験いただける「ジャパンホップガーデン」を10月2日（月）～11月30日（木）までの期間に開催します。直営店限定品として10月13日（金）から、東京店は日本産ホップ「IBUKI（いぶき）」を使って醸造した「フレッシュホップ ～最優秀圃場 IBUKI～」を、京都店は日本産ホップ「京都与謝野ホップ」を使って醸造した「フレッシュホップ ～京都与謝野～」をそれぞれ発売します。

キリンビールは100年前にホップの国内試験栽培を開始し、日本産ホップ育成の取り組みを進めてきました。一方で、生産者の高齢化や後継者不足により、日本産ホップの生産量は最盛期に比べて大きく落ち込んでいます。このような社会課題に対し、キリンビールではクラフトビールブランド「SPRING VALLEY」で一部日本産ホップを使用し、SVBでも店舗限定品で使用するなど、商品を通じて日本産ホップの魅力をお客様に提案しています。

また、国内最大級のホップ産地であるビールの里・岩手県遠野市で今年収穫したばかりの生ホップを急速凍結して使用する「一番搾り とれたてホップ生ビール（期間限定）」を、11月7日（火）より全国発売します。多様な商品を通して日本産ホップを使用したビールのおいしさをお客様に伝えていくことで、持続可能なホップ産地の確立に貢献していくことを目指します。

本フェス・イベントを通して、協働しながらビールのワクワクする未来をお客様とともに創造するべく、クラフトビールの多様な楽しみ方や発見につながる活動を展開していきます。そして、クラフトビールカテゴリー全体の成長に寄与するとともに、ビールの魅力化・市場の活性化につながるよう、引き続き取り組んでいきます。

添付資料：「クラフトビール ジャパンホップフェスト 2023」メインイベント概要、
日本産ホップ推進委員会「クラフトビール ジャパンホップフェスト 2023」全体概要 …1枚
SVBで販売する日本産ホップを使用したクラフトビール商品概要、SVB「ジャパンホップガーデン」実施概要 …1枚

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 キリンビールお客様相談室（フリーダイヤル）0120-111-560
キリンホームページ www.kirin.co.jp



■「クラフトビール ジャパンホップフェスト 2023」メインイベント概要

1. 会場 : SPRING VALLEY BREWERY TOKYO (東京都渋谷区代官山町 13-1 ログロード代官山内)
2. 日程 : 2023年10月21日(土)～10月22日(日)
 1. 10/21(土) ①12時～16時、②17時～21時
 2. 10/22(日) ③10時～14時、④15時～19時

※ ①～④の各回入替制

3. 定員 : 各回、1階/150名(事前予約)と当日販売、2階/60名(事前予約のみ)

※ 1階はフリー席。150名事前販売分+当日券を用意

※ 2階は予約席。事前予約のみの販売

4. 料金(税込) : <1階> 2,500円(税込) / フリー席

(ア) ビール(280ml)もしくはフード(500円)と交換できるチケット5枚付き

<2階> 5,000円(税込) / 予約席

(イ) ビール(280ml)もしくはフード(500円)と交換できるチケット10枚(5枚セット×2)付き

5. チケット : <事前予約> <https://craftbeerjapanhopfest2023.peatix.com/>

QRコードはこちらから→



※2階チケットは事前予約のみ、1階チケットは当日も販売しています。

6. 参加予定ブルワリー(順不同) ※変更になる場合があります。

	ブルワリー名	所在地		ブルワリー名	所在地
1	KAKEHASHI BREWING	京都府	11	サントガーレン	神奈川県
2	ヤッホーブルーイング	長野県	12	ふたごビール醸造所	東京都
3	常陸野ネストビール	茨城県	13	オラホビール	長野県
4	ハヶ岳ブルワリー	山梨県	14	NUMBER NINE BREWERY	神奈川県
5	ロコビア	千葉県	15	横浜ビール醸造所	神奈川県
6	株式会社バアレン醸造所	岩手県	16	湘南ビール	神奈川県
7	遠野麦酒	岩手県	17	南横浜ビール研究所	神奈川県
8	ISHINOMAKI HOP WORKS	宮城県	18	京都・一乗寺ブルワリー	京都府
9	NAMACHA ン Brewing	東京都	19	JouZo BEER BASE	徳島県
10	那須高原ビール	栃木県	20	Spring Valley Brewery	東京都

■日本産ホップ推進委員会「クラフトビール ジャパンホップフェスト 2023」全体概要

1. 主催 : 日本産ホップ推進委員会
2. 名称 : クラフトビール ジャパンホップフェスト 2023
3. 実施期間 : 2023年9月1日(金)～11月30日(木)
4. 内容 : 日本全国のブルワリーの中で、今年日本産ホップを使って醸造したクラフトビールを楽しむお祭り
5. 参加ブルワリー : こちらの専用サイトが随時更新されています。

<https://japanhop.jp/cjh2023>

QRコードはこちらから→

<サイト ビール図鑑 2023 一部>



飲むならいま！2023年の日本産ホップビール

株式会社木内酒造1823
常陸野ネストビール フレッシュホップス
2023 (期間限定)

南横浜ビール研究所
生ホップペールエール (期間限定)

サントガーレン
FRESH HOP IPA (フレッシュホップ
IPA) (期間限定)

ホップガーデンブルワリー
Abukuma FRESH (期間限定)

ホップガーデンブルワリー
Abukuma FRESH -Pilsner-
(期間限定)

道後ビール
道後ビール 久万高原星降るホップセゾン
(期間限定)

■SVBで販売する日本産ホップを使用したクラフトビール商品概要

● SVB 直営店専用大樽「SPRING VALLEY JAPAN ALE <香>」

1. 商品名 「SPRING VALLEY JAPAN ALE <香>」
2. 原材料 麦芽、ホップ
3. 発売日 2023年10月2日(月)
4. アルコール分 6.0%
5. 酒税法上の区分 ビール
6. 容量/価格 レギュラーサイズ(360ml)/ 790円(税込)
7. 製造工場 キリンビール横浜工場

● SVB 東京限定醸造「フレッシュホップ ～最優秀圃場 IBUKI～」

1. 商品名 「フレッシュホップ ～最優秀圃場 IBUKI～」
2. 原材料 大麦麦芽、ホップ
3. 発売日 2023年10月13日(金)
4. アルコール分 5.5%
5. 酒税法上の区分 ビール
6. ブリュワー 古川 淳一
7. 容量/価格 レギュラーサイズ(360ml)/ 1,080円(税込)
8. 提供場所/製造場所 SPRING VALLEY BREWERY TOKYO
東京都渋谷区代官山町1-3-1 ログロード代官山内

● SVB 京都限定醸造「フレッシュホップ ～京都与謝野～」商品概要

1. 商品名 「フレッシュホップ ～京都与謝野～」
2. 原材料 大麦麦芽、ホップ、米麹
3. 発売日 2023年10月13日(金)
4. アルコール分 6.0%
5. 酒税法上の区分 発泡酒
6. ブリュワー 辻 峻太郎
7. 容量/価格 レギュラーサイズ(360ml)/1,080円(税込)
8. 提供場所/製造場所 SPRING VALLEY BREWERY KYOTO
京都府京都市中京区富小路通錦小路上の高宮町 587-2

■SVB「ジャパンホップガーデン」実施概要

1. 名称 「ジャパンホップガーデン」
2. 期間 2023年10月2日(月)～11月30日(木)
3. 概要 新商品「SPRING VALLEY JAPAN ALE <香>」の発売を記念して、日本産ホップをテーマにしたフェアを実施
4. 内容
 - ・ 「SPRING VALLEY JAPAN ALE <香>」をラインアップに入れた飲み比べセット(ビアフライト)を2種類販売
 - ・ 日本産ホップを使ったSVB商品に加えて、ゲストタップを販売(期間中、約10種のビールを提供予定)
※ゲストタップは、無くなり次第、次のゲストタップに替わります。
 - ・ 「SPRING VALLEY JAPAN ALE <香>」に合う期間限定フードメニューの販売